

プラーグの大学生（1913）

DER STUDENT VON PRAG

メディア 映画

ジャンル ホラー サスペンス

製作国 ドイツ

色彩 B&W

時間 58分

初公開日 1914/02/

公開情報 劇場公開

【解説】

H・H・エーヴェルスの怪奇小説を最初に映像化した、いわゆる“オカルト映画”の先駆的作品。プラーグの大学生ボールウィンはある日暴走する馬上の伯爵令嬢マルギットを助け、彼女に恋をする。が、身分の違いから対等に付き合えぬ自分にはがゆさを覚えた結果、金貸しから大金を借りるのだが、抵当として鏡に映る自分を取られてしまう。手に入れた金で令嬢に交際を申し込みしばし至福の時を過ごすボールドウィンだったが、その時、鏡の中にいた自分自身がドッペルゲンガーとなって現れ街をさまよいはじめ。 “おれは神でも悪魔でもないが、悪魔からお前と同じ名を付けられた。お前の行く所には最期までついて行く” の言葉と共に徘徊する分身に翻弄される彼は、やがて破滅へと追い込まれて行く……。

この作品はその後26年、36年と二度リメイクされ、特に「カリガリ博士」のコンビC・ファイト、W・クラウスを共演させた26年版は今でも名作として評価が高い。

【クレジット】

監督	シュテラン・ライ	Stellan Rye
原作	ハンス・ハインツ・エーヴェルス	Hanns Heinz Ewers
撮影	キンド・シベール	
出演	パウル・ヴェゲナー	Paul Wegener
	リディア・サルモノワ	Lyda Salmonova
	グレーテ・ベルガー	Grete Berger
	ヨーン・ゴトウト	